

NEWS RELEASE

No. 25—12

2025 年 11 月 20 日

(公財)損害保険事業総合研究所

調査報告書「諸外国の AI に関する規制動向および 保険会社における活用・ガバナンスの状況」を発刊しました

公益財団法人 損害保険事業総合研究所（理事長：後藤 浩之）は、このたび、調査報告書「諸外国の AI に関する規制動向および保険会社における活用・ガバナンスの状況」を発刊しました。

デジタル技術の進展は、保険会社の業務改革や顧客サービスの向上を促す一方で、新たなリスクも生じさせています。特に AI は、2000 年代の技術革新により「第 3 次 AI ブーム」が起こり、2022 年頃からは対話型生成 AI の導入が損害保険分野でも進展しています。しかし、個人情報漏えいや法的リスクへの対応として、社内規定や体制整備、人材確保などの態勢構築が不可欠で、現在はその途上にあります。

世界の主要国では AI 利用に関する規制や監督の枠組みが整備されつつあり、日本でも経済産業省が「AI 事業者ガイドライン」を公表し、金融庁は「AI ディスカッションペーパー」や「AI 官民フォーラム」を通じて議論を進めています。

本調査報告書は、こうした国内外の規制動向や保険会社における AI 活用事例、ガバナンスの現状を整理・報告するものです。

本調査報告書（A4 判 358 ページ）の購入を希望される方には、在庫がある限り実費（税込 3,630 円・送料無料）で販売いたします。

購入方法については、当研究所ウェブサイトをご覧ください。なお、商品の発送には 1 週間から 10 日程度、お時間を頂戴いたします。

(<https://www.sonposoken.or.jp/publication>)

※ この資料は、保険関係業界紙各社に同時に配付しております。

本件に関するお問合せ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町 2 - 9

公益財団法人 損害保険事業総合研究所

・ 内容について：研究部

kenkyubu3@sonposoken.or.jp

・ 購入について：企画総務部

so-mu@sonposoken.or.jp

(公財) 損害保険事業総合研究所作成の調査報告書
「諸外国の AI に関する規制動向および保険会社
における活用・ガバナンスの状況」の概要

<概要>

- 作成年月：2025 年 9 月
- 定 価：3,630 円（税込、送料無料）

<掲載項目>

はじめに

第Ⅰ章 調査概要

第Ⅱ章 わが国の状況

第Ⅲ章 国際的枠組み

第Ⅳ章 EU（ドイツ・フランス）

第Ⅴ章 イギリス

第Ⅵ章 米国

第Ⅶ章 カナダ

第Ⅷ章 シンガポール

第Ⅸ章 中国

参考資料

